

LICENSED PRODUCT

KODAK GRAY SCALE

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



海外新話拾遺

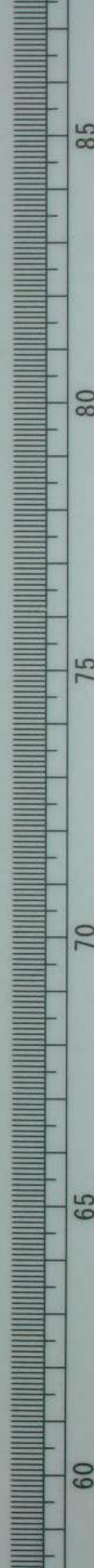
五

西垣文庫

文庫10

6577

5





海外新話拾遺卷之五

佛狼西船到場子江事

爰より六月二十四日宝山嶺より橋の人五世と云ふもの
 海邊の橋より橋へ渡りて細細と云ふ所へ至りて
 四五人揚舟に乗るる舟あり岸上陸し海より五世を召捕へ
 右の揚舟に乗るる舟あり岸上陸し海より五世を召捕へ
 して其揚舟を逃去んと欲するに其舟は新造なり是れ故に彼
 舟と共に其本船に到り一人の通事お來りて曰昔船の西洋
 仙根西國の使者船の英吉利の如く其國を對し然る言
 を會て我手をお束るものなありて其國と心を會せ

海外新話拾遺卷之五



彼が兵力を救援せむのよありを元来我ら狼西と
英吉利との敵愾の國はて三十餘年の間合戦休事あり
りき近き年々いひあひあひ苦小會盟を遂親交之取結り現
在此船より五羽の長ハ狼西國大総兵の高官あり其度
萬里の波濤を歴々我國より来る所以の中の内他あり我
國と并と密交を結び廣東の地は高館設け諸物
の交易をなせんとす二百餘年然るよらの交の務
斤烟より事おらりて英吉利人其國へ侵入するよら
つはあは度年交易のさりとあり且佛根
西國の商式ハもちろん強利堅和七蘭等諸國の

者より産業を多し子よりて心中央くこて案
他日益兵害を生むるを必定あり故に我國王之哉
傍觀まよ不忍びませ節を忍越し貴邦のよを小
國家無事清平よして庶民其幸を得るも我ら
計るより今貴國諸物交易の一條以前の如く英吉利
小許容ふよとまり救百艘の軍船一時小岸航して
長く貴邦の徳化を仰き再び兵禍を閉くよかろ
る若や之を許容ふよ子捨てハ兵連り禍結んで
干戈休時ふよ後英吉利の人性事を起まよよハ
半途よして廢まよよとふ一既子前年兵と挙る

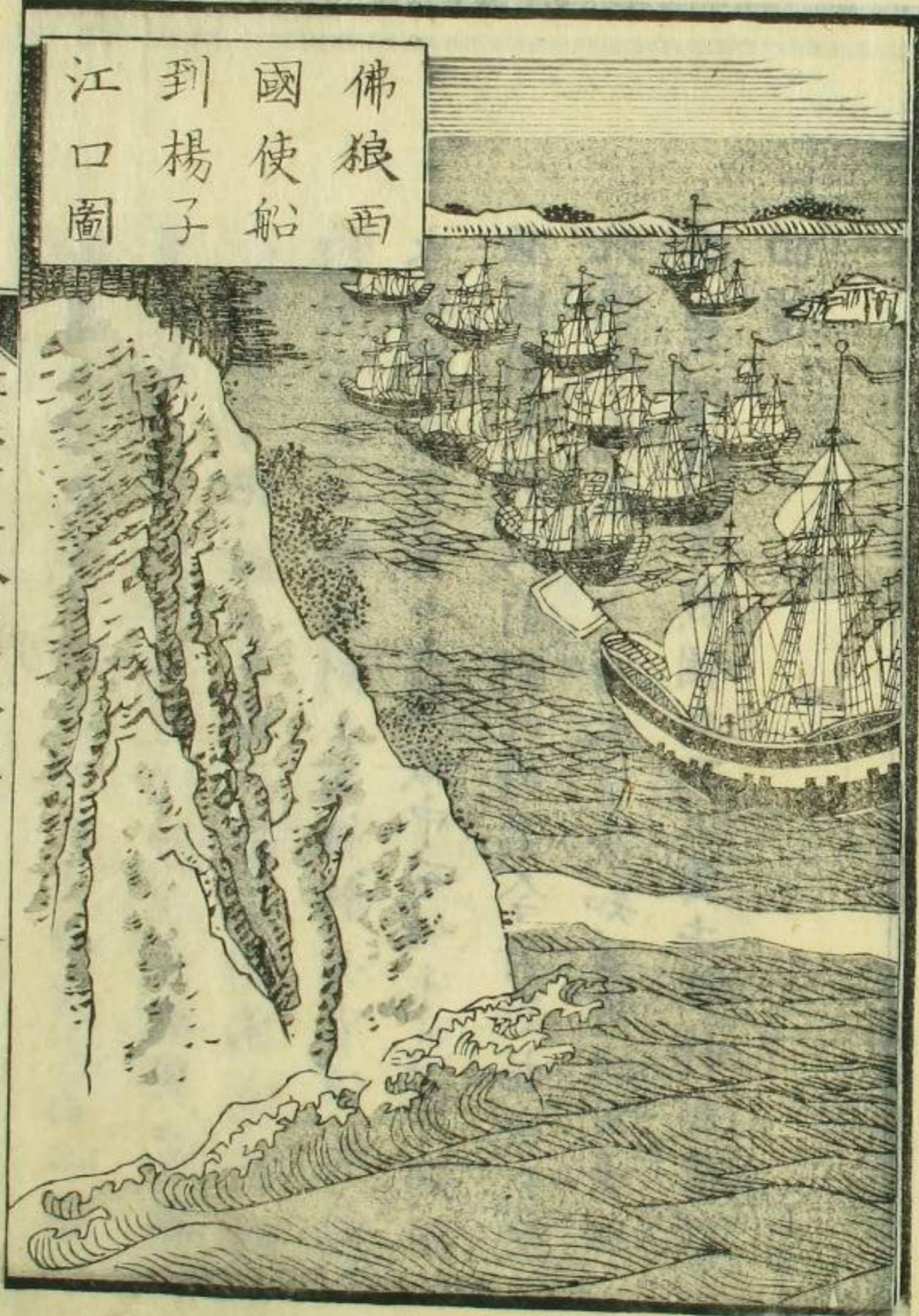
天竺の地一掃入りて天竺の者共勇戦するよりして
英兵屢敗北をとりしも又兵を率ひ來て合戦し
竟し二十八年の久しきを歴て其國を奪取す至今
英國の貴邦へ兵を出さる僅し二年の間不遇せし
物も海軍の諸地諸島往々彼ら有とありて其邦
の爲に深く傷を所ありかつて弥利聖和蘭等の
者も憤怒を念めるとふれは此と如何なる兵害を
生し貴邦の患も多し計るるも今我國王の
命に任て貴邦の將長も對西に右の教を
信り交易の前の如く許容ありんとて清に英將

喋喋も出會して軍とや大船を降帆せしめんや
欲るも汝を捕へ奉邦へ携至る所以のもの他あり
此一封の書を以て上海の官長へ進達せんとて
爲ありとて其書は波し又世勳や駕舟を載せ送り
上陸せしを依り世勳へ昂別上陸して衛所を以て
右の一封の書を巡撫程喬采に送せり喬采は信
披見するに右の文面あり

佛朗西亞兵船名号改喇哦哪此船大兵將
現在吳淞口外下錨
上海大官通事并無別事孰告明上海大官

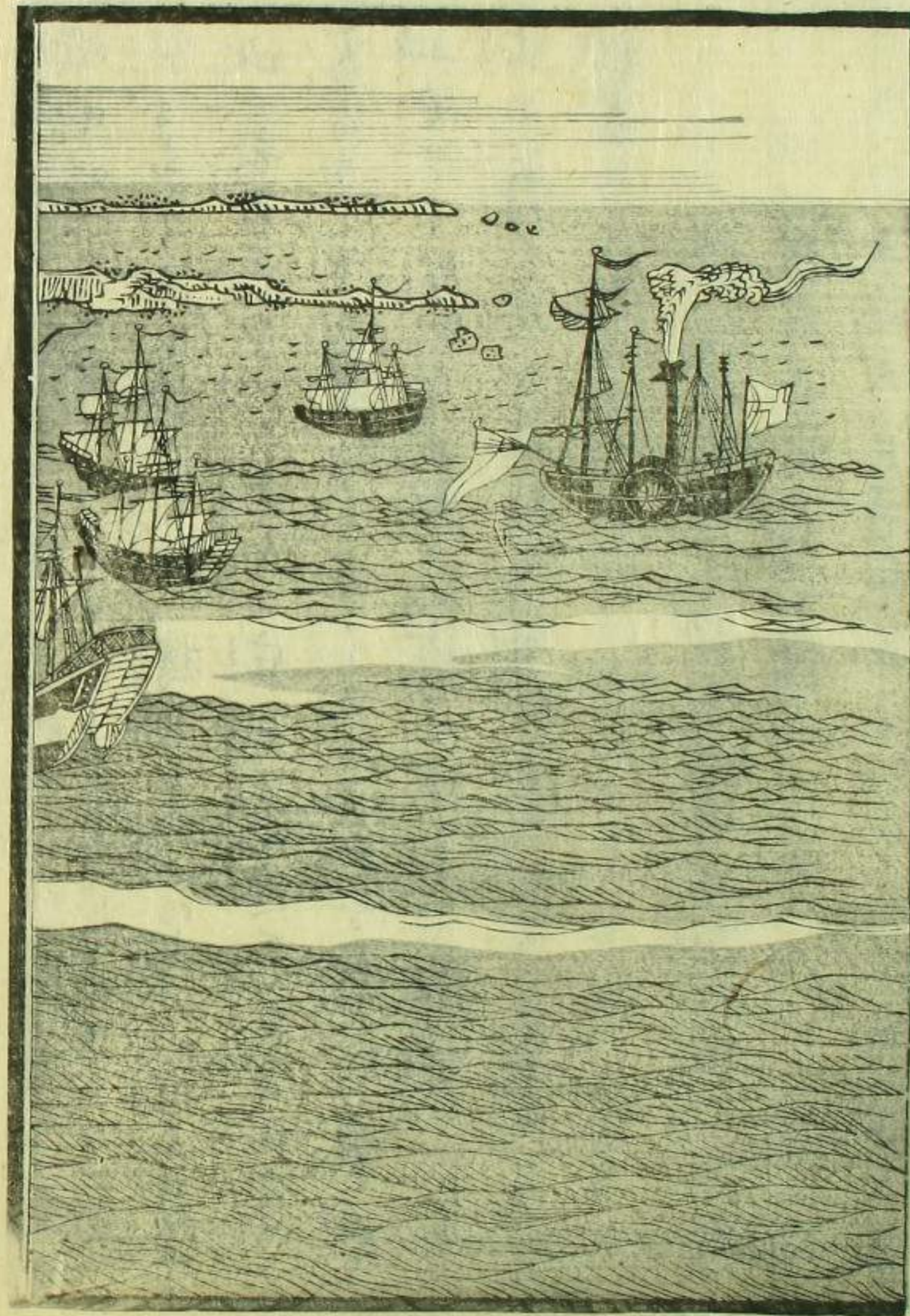
上海大官通事并無別事孰告明上海大官

佛
狼
西
國
使
船
到
揚
子
江
口
圖



海峽新誌合書卷之五

口



海峽新誌合書卷之五

三

知道此佛朗西亞船與天朝並無相害也江南
省總督大官仍知道此船將到天朝岸界無
小讎如今佛朗西亞國同英吉利國有約結
的刺下大兵將欲到上海往拜大官但元帥
本性愛民不肯上去因城中百姓未悉佛朗西
亞國同天朝後前到此時最令奸惡怕欲亂故
此通字先教知上海大官欲知若可以用小船
帶幾個將軍幾個兵到上海去往拜大官望
回信

吳淞口六月二十二日

佛朗西亞大兵將則濟勒

上海憲官



印

海防新估合費卷五

五

程高采のあらまゝ、諸將の右の出で格連し、おの
 中、後、あつゝまづ中のおもむきよまらせ
 中、華、よ、對、一、他、能、言、お、き、由、の、使、さ、る
 色、ば、ま、れ、お、の、給、兵、友、よ、對、面、の、う、へ、こ、と、の、子、細、さ、く
 づ、ぬ、な、う、一、と、く、く、その、大、船、ハ、号、船、口、よ、お、き、揚、子、に
 よ、の、り、ら、る、こ、と、を、ゆ、さ、さ、で、給、兵、友、ハ、數、人、の、長、卒
 を、お、き、ひ、端、舟、よ、の、つゝ、江、内、よ、り、江、寧、府、よ、り
 る、こ、と、洋、客、を、お、つゝ、即、日、給、兵、友、別、歸、勸、を
 小、舟、よ、の、つゝ、江、寧、府、よ、り、清、國、の、法、將、を
 毎、い、めん、と、と、げ、廣、東、の、通、商、の、案、め、ご、と、く、洋、客

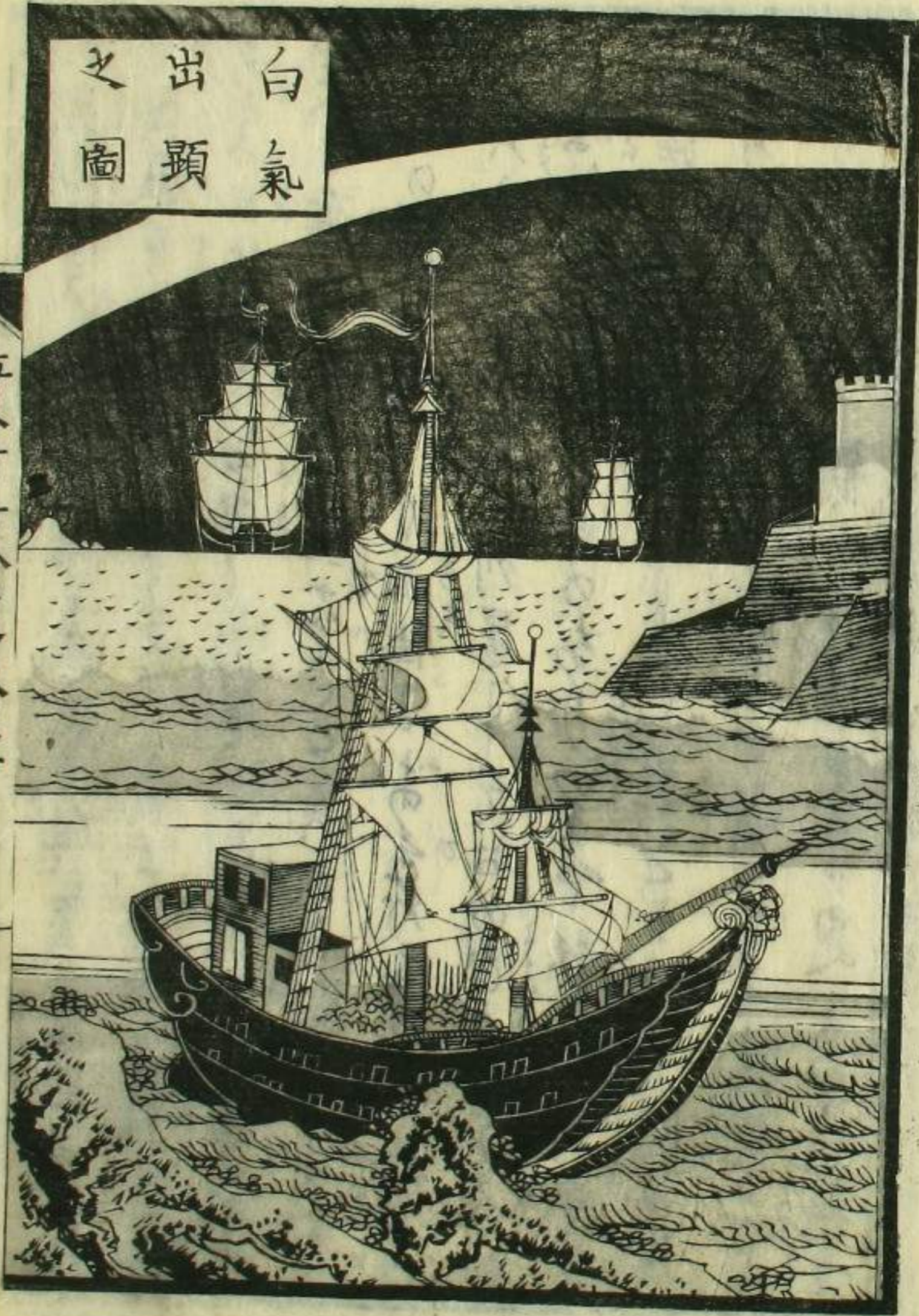
あ、つ、が、さ、ら、そ、く、その、お、も、む、き、を、お、つゝ、英、將
 雙、鳴、查、よ、つ、希、大、兵、隊、ひ、き、き、り、ご、う、一、めん
 と、つ、げ、ら、る、よ、清、の、諸、將、お、き、英、兵、り、き、ら、は、雲
 猛、を、お、き、よ、の、つゝ、近、日、江、中、の、諸、將、を、も
 せ、り、お、き、を、お、き、い、ら、ん、と、狼、狽、を、お、し、
 者、お、お、り、う、う、あ、を、お、き、是、非、あ、く、その、を、
 よ、ま、ら、せ、佛、教、西、國、の、命、を、お、お、び、あ、ら、ま、ら、せ、
 ん、よ、よ、め、の、こ、り、と、て、清、英、二、西、和、睦、の
 務、を、お、き、お、き、お、き、お、き、お、き、お、き、
 必、歸、勸、ハ、お、き、ち、り、務、を、お、き、お、き、お、き、
 必、歸、勸、ハ、お、き、ち、り、務、を、お、き、お、き、お、き、

海外新書
 卷之三
 六

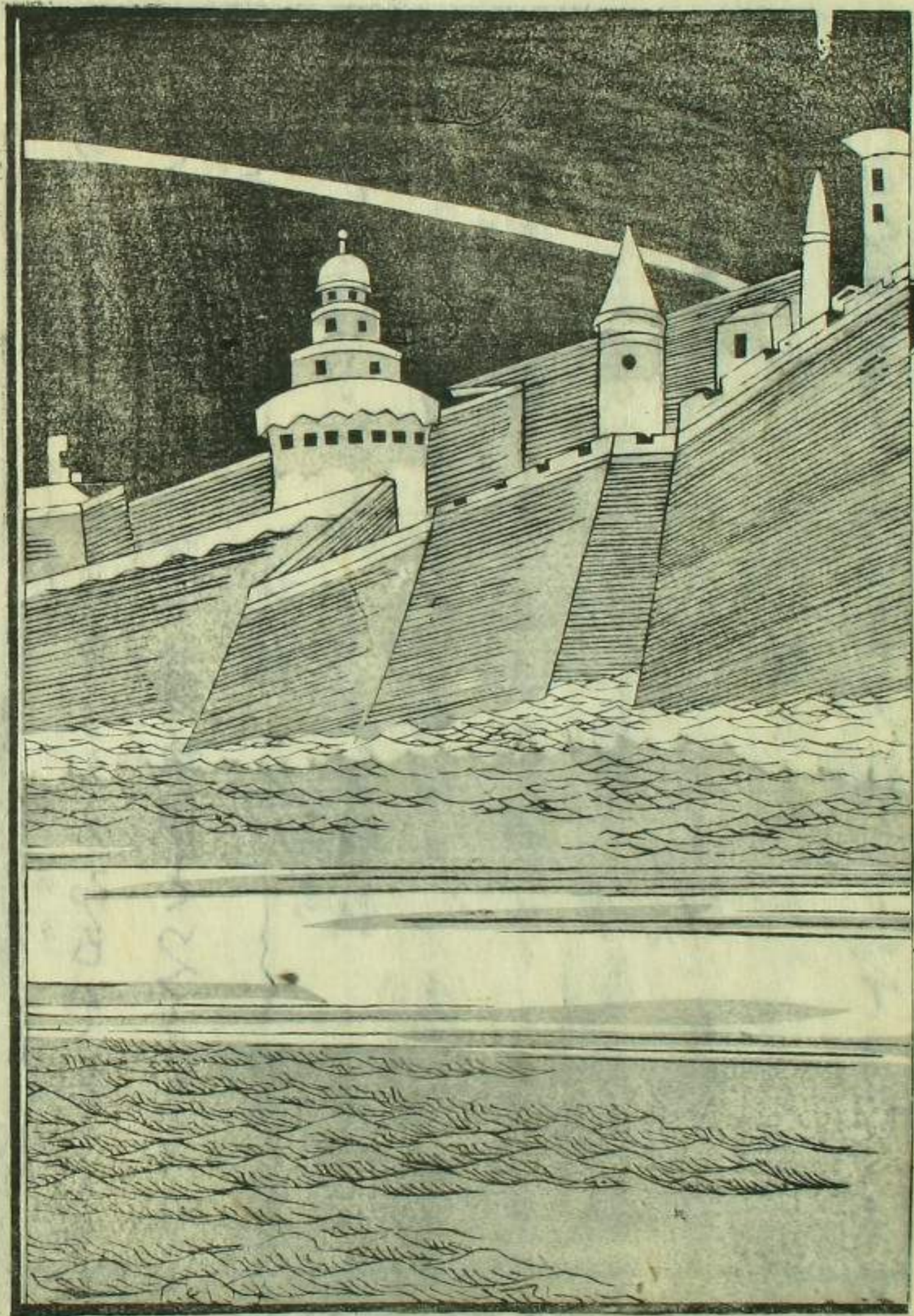
ついで直言とすむるものあり一いつくこの
 妖星をもつて星星極星ありといひのあり今
 日よおみく影おほるゆゑんのもの入去年秋
 中英玉の軍和中華の近海を去りぞき極星
 の諸地静極く降せんとはる時ぞあるりよもの
 てうくのくく慧星のふさふさうて乱後のちり
 とまゝひのぞくとまゝありまゝむく一よ
 あつて中頃といふものことなる慧星除旧布
 新とありまゝはるのくむらつる星ハ天よりして
 國土お粒の祥瑞と庶民よ志めをありなごこと

をまゝくして差違あるもの而已であらうけ
 るさてらよ江南の陸士獲益城といふ人あり上
 ハ天文よつて地理よつていふんせん
 きの不遇あると申つて身を抗投して農をも
 つてとまゝとあまきといふともたらを庶民のう人
 よあき天下のうまきよさきあつてうまひ天下
 のあつてよあつてあつてあつてあつてあつて
 人ありあつてあつてあつてあつてあつてあつて
 おのまが足敵をのべ一封の古をもつて志士
 まゝととあつてあつてあつてあつてあつてあつて

白氣
出顯
之圖



海外新話拾遺卷之五



海外新話拾遺卷之五

大畧より〜星のしひあるや精あり陽のさう方
 や陽精日とあり日〜星とある也〜
 又字日生るるを〜日とあり皇帝の精
 天よ配〜天下二主あり〜日よ配せり〜
 陽の精を由つ〜上位よあきあり
 の長ハ長なり天の列星〜日ひりり〜
 て精彩を生るるものあり〜
 ハ朝廷の大長形曲〜正道を由つ〜政勢成
 つとめざるよ〜庶民の情〜
 ありひさ〜鬱々憤懣はる〜

あ〜る〜あり東方ハ陽位〜君上の位あり
 西方ハ陰位〜庶民をとり〜
 つ〜そのむらり裏星をあら〜
 のハこま下武長を志の〜
 あ〜あやうつ〜地位を由つ〜
 利國ハ西方よあり中華ハ東方よあり
 利のい〜先芒をさ〜
 い〜〜こま英國の夷人ホあり中華を
 窺視する事象あり人事の可〜
 よ〜看形お〜こと古来その倒〜

古今事類考卷之三
 十一
 卷之三

日月の照といへども天子進程を減し五磨を御す
 五報をくくし一陽ををさくは陰ををあさる
 こといふもも天時よまごつて人事を戒信省
 素ありあまのよあまのやあまの晋の明亭
 とする天子をまほすおほく長星出山
 るよあまの廷長時事を論し穢言をさく
 るよあまの一杯の酒をもつて長星出山と
 あつてこそは供一あまの長星はよすむと
 あよとあまのといひてこそもあまの世人の咲
 とありあまのいま陛下といふは聖明の徳と

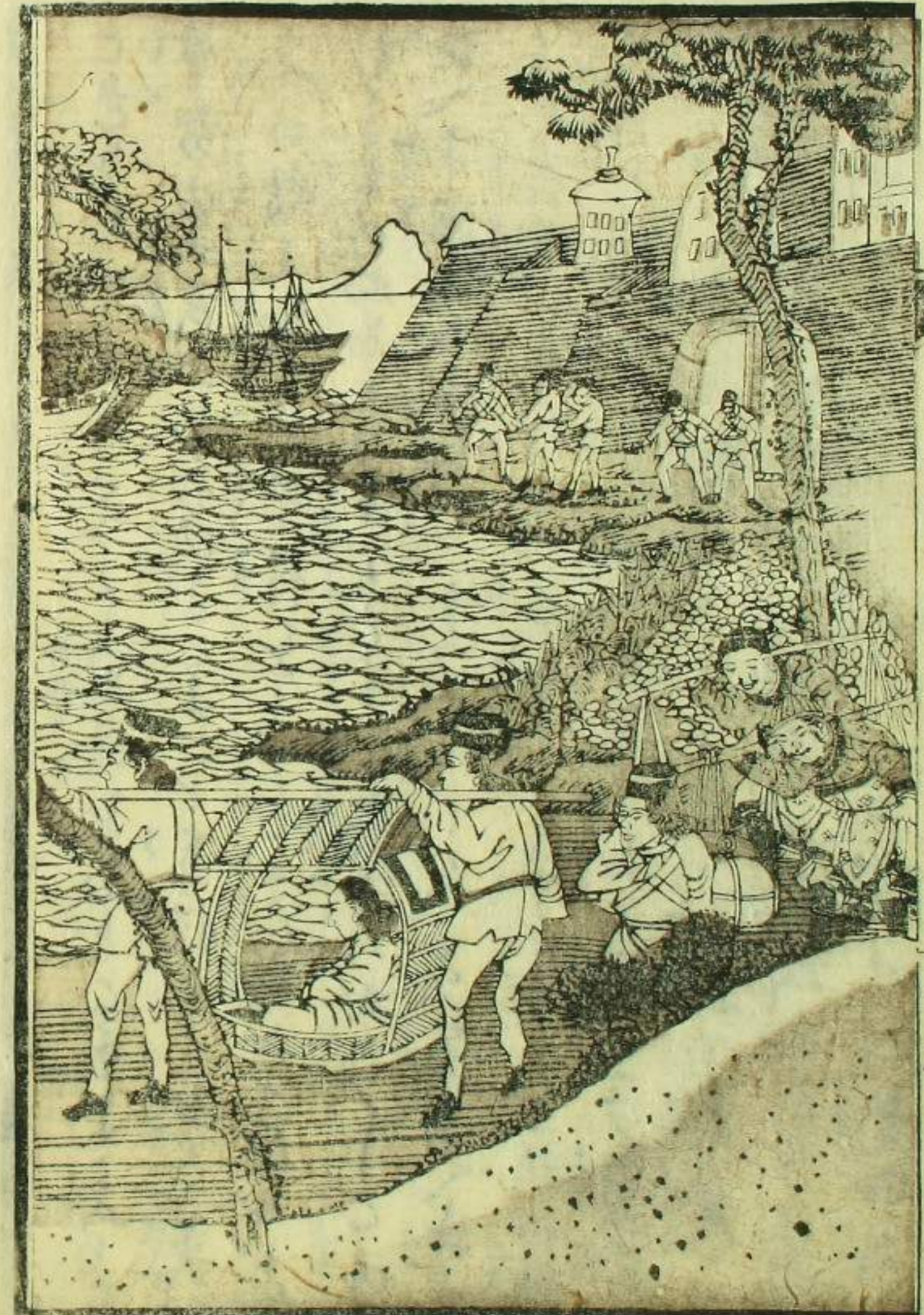
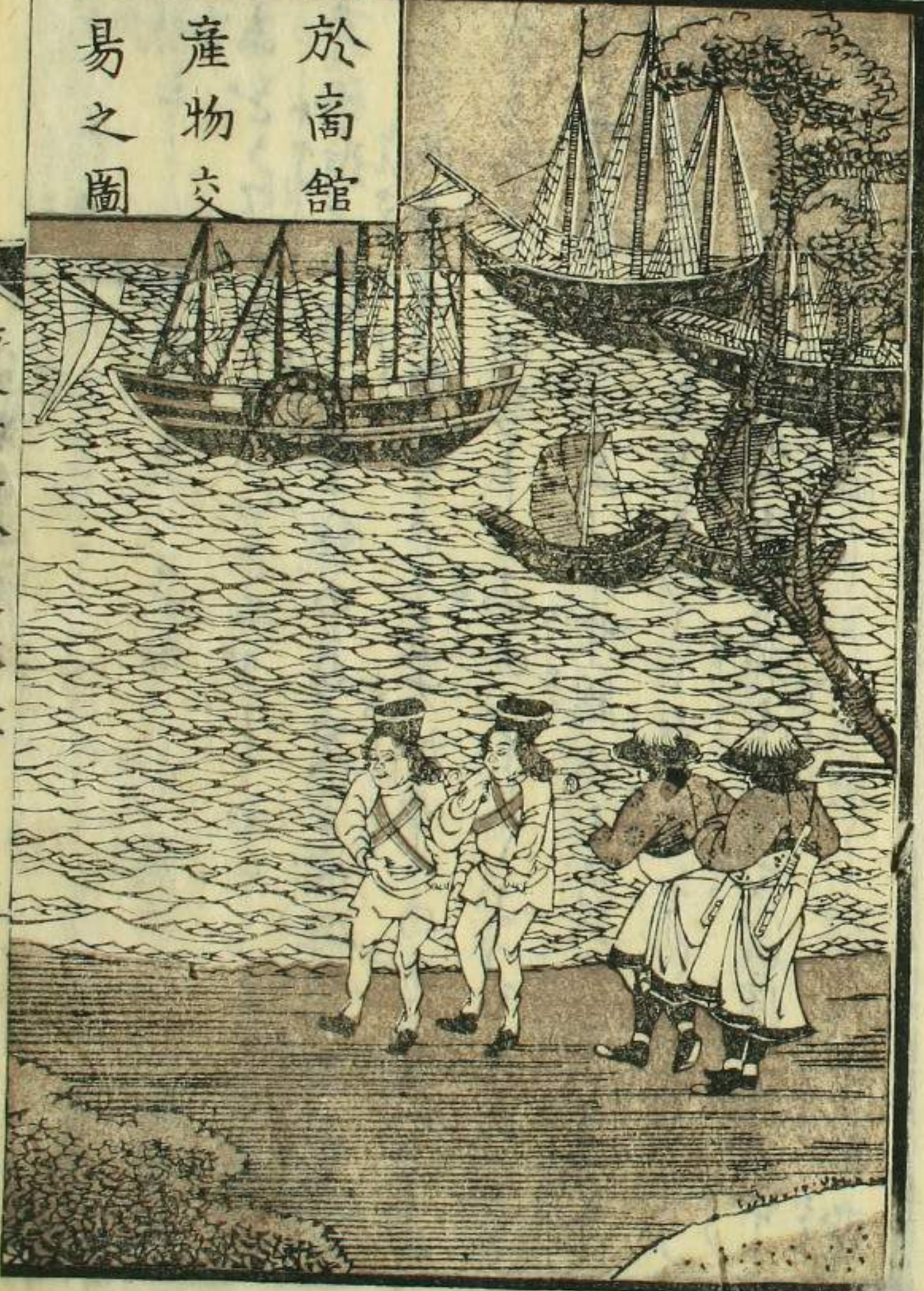
つて大宝を受玉の天変に依て廣諫言を求玉ると天
 下萬民の至幸史よあまの臣草野よ身を委といへども
 争り言を尽さん今日の急務ある大よ言路を死き
 朝の官人賄賂を取事を行の族盡く除去せよ
 今日除せんを賢良方正の士政事を行べきの時
 宝空之武備上下の人情自流通天下の形勢事情
 是を掌し見玉ふか如し是も於て廟堂の筆金とを
 有用の賤物外事よ出るとあまの無用の賤物中華よ入と
 なく武備嚴整して賤室余有去年秋八月秋
 大臣江寧有よ於て逆事の兵略を布し教子百

その高大有る高嶺美とつ〜 岩をつ〜
 峯を〜 かつとも嶺の四面にまゝ石をむつ〜
 ちあげあまよ聖土を塗ひ〜ともあ〜硝子をも
 つ〜をりつめ〜とと嶺の裏をひ〜き竹本友
 の居館をを〜と〜と〜商人の館を
 よい〜のま〜その華美様番あることあつ〜目
 をおと〜う〜あま〜中華の土人のあ〜
 ことよあまひ男女老幼を希ぢ〜その館内よいつ〜
 足物も英高ハ土人を得〜伏せ〜ありの布團子
 りもあ〜と〜と〜の器あ〜

こ色を〜〜恩徳を〜と〜
 華智の土民おあひよ〜を喜悅〜日〜英
 高の館よ〜〜英事ハあ〜と
 地〜本國のゆの〜〜英事ハあ〜と
 人外よいづ〜と〜華美ある衣被をつけ
 中華の地とハおち〜五五外吳域のありさ
 あり〜本國の島船ハ布帛強利堅おあひ

海峽新論拾遺卷之五

於商館
產物交
易之圖



文樂言中道卷五

十五

天竺諸島の大船を以てキタマツル其の帆を以て林のごとくあり帆個のうげハ船陸の糸をうけしるるなりいと志がしむるはとと後の聖物種々能天壽織のあらひその他甘茶品も石おふび然會奇歎おふそ五大洲中の産物一としてあつてもものありふぬごころよつて丘のごとくよるあつてしるる中國のものハ大葉茶葉茶金銀おのしちをもつて交易せんと四方よりあつてもつておあつまる花透鬼影の洋殿ハ中華の殿室とおぼしむる也用しるるハ中華雲

夷の差別とてハさしるるありて五換洋といふ人西洋夷人おをして中華近海の島々へ住居せしむるハかあつて後東國東の大官をおこせしめて乾隆年君よ和華人廣東の近辺香港といふ地よ住居せんことをこのもとせしるるも換洋その義を皇帝よ差遣ししるる許容あるあり

海外新話拾遺卷之五

海外新話拾遺卷之五

十一

早稲田大学図書館

011488465866